

ポリテクカレッジ卒業生の活躍事例

近畿職業能力開発大学校 専門課程 制御技術科 平成20年度卒業
宮崎機械システム(株)入社 片山 義幸 氏

近畿ポリテクカレッジでの実習

- 片山氏が学んだ近畿ポリテクカレッジの制御技術科は、メカトロニクスの基礎を身につけ、高度な機械制御に対応できるコンピュータに強い実践技術者の育成を目指しています。
- 片山氏のコメント
「ポリテクカレッジの総合制作では各授業で学んだ技能技術を存分に生かし、キーホルダ用プレス金型を設計・加工・製作しました。」



総合制作課題で制作したプレス金型

就職先企業での活躍

宮崎機械システム(株)

宮崎機械システム株式会社はワイヤフォーミングマシーンの我国唯一の総合メーカーである。

地場産業であったワイヤロープ用生産設備に始まり、現在では電線電纜・特殊鋼・鉄線・シャフト生産設備に加え、ガラス製造装置等も手がけている。

伸線機・抽伸機・撚線機及びそれに係わる付帯設備に加え、液晶・プラズマ用ガラス生産設備の製造・各種搬送装置さらにはセラミックス加工等幅広く産業機械並びに特殊部品の製造・加工を行っている総合機械製作メーカーである。



貯線型連続伸線機

職場での活躍

○ 製造2課では主に機械の組立を行い、社内製品の納期厳守と顧客に一日でも早くより良い製品を納入することをモットーに業務に励んでおり、最近では若い世代の人も増えとても明るい職場となっています。

○ 片山氏のコメント
ポリテクカレッジで、設計、機械加工、計測、組立など、ものづくりの流れを一通り体験してきたことが役に立っています。



装置組込み作業を行う
片山 義幸氏

上司からの声

○ ポリテクカレッジで実習を積んで**基礎能力が備わっている**ので、改善提案なども良く出してくれています。

○ 後輩社員が入ってきた時にはコミュニケーションをしっかりとって面倒を見てもらえるものと期待しています。



製造部 製造二課 課長
前田 三二郎氏